

株式会社ラック 佐々木 紅



JNSA会員の皆さま、株式会社ラックの佐々木と申します。
多くの方は、初めて私の名前を聞かれると存じますが、私の自己紹介をさせていただきます。

JNSAにおいては、海外市場開拓WGが発足された当初より参加しております。とい
いましても、現在シンガポールで活動中のため、WGの活動に貢献できておらず、いわ
ゆる幽霊部員と化しており、唯一、海外でのカンファレンス・視察調整において活動し
ております。（写真は、今年のシンガポールInterpol Worldの時のもの）

まずは、簡単に私のラックにおける経歴を紹介いたします。

- 2000年ラック入社
- IDS製品（当時、IPSは無かった…）サポート
- 自社の脆弱性情報収集・検証製品リーダ
- コンサルティング（この間中国、米国での案件従事）
- 2015年よりシンガポールで活動

現在は、シンガポールでASEAN諸国を中心に渉外・営業・コンサル・PMと様々な活動をしています。
（ラックが海外で業務をしていることをご存知ない方も多いのでは）

会員の皆さまも一度はシンガポールに出張されたことがあるかと存じます。そして色々な経験をされたこと
と思います。と言う私もいま貴重な経験をしている最中です。

私が得ている経験は、次のようなものです。

- 多様性
シンガポールでは中国語、英語、マレー語、タミール語が公用語
- スピード
議論の結論、意思決定など、あらゆる決断が早い
- ワークライフバランス
シンガポールの方は皆さん大変勤勉ですが、定時に退社し家族・友人・自分の時間を大切にされています
- 日本の文化に対する興味、日本のモノへの安心感
シンガポールの方々は、日本の製品に対して大変高い信頼感、そして安心感をお持ちです

日々刺激にあふれたシンガポールで、私たちラックが培ってきた経験をもとに、失敗は最高の財産である
と信じ色々なことにチャレンジしています。と、格好良く書きましたが実際は山あり谷ありで、ほぼ決まってい
た案件が大逆転負けという苦い経験もたくさん得ることができました。

プライベートでは、3年前よりスキューバダイビング、昨年よりヨガを始めています。何も考えずにただただ自
然に溶けこみ、自分を見つめる時間を持つことが、私のワークライフバランスになっています。

仕事における「動」。そして私生活における「静」を両立し、グローバルで人の役に立てる人間になりたい
と考えています。

会員の皆さま、もしシンガポールに居らっしゃることがございましたら、気軽に連絡くださいませ。
最後に、海外市場開拓WGの皆さまいつもありがとうございます。これからも頑張りましょう！

会員紹介 (当コーナーでは、JNSA で活躍されている会員の方に、リレー方式で自己紹介をしていただきます。)

トレンドマイクロ株式会社 萩原 健太



JNSA会員の皆さま、幹事・会員交流部会部会長の萩原健太 (はぎはら けんた) です。まだ書いていなかったのが見つかってしまい? 本稿を執筆させていただきます。

簡単に学歴です。私は明治学院大学法学部政治学科を卒業し、法政大学大学院公共政策研究科修士課程を修了しています。文系です。

現在はトレンドマイクロに籍を置きながら、JNSA、日本シーサート協議会 (NCA)、コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) などで活動しています。

元々、ITにはあまり興味がなく、当然セキュリティにも興味がありませんでした。しかし、大学時代に選挙に関する勉強をしているうちに、電子投票の仕組みに興味を持ち、コンピュータやインターネットを使った遠隔投票が行える社会を構築できないかと考えるようになりました。投票所に行かずに投票を行うと、「直接選挙」の原則 (本人が候補者を直接選ぶ) や「秘密選挙」の原則 (誰に投票したか知られない) の課題に直面し、それらを解決するためには、セキュリティの観点を欠かすことができませんでした。結局、その答えは (途中で私の興味と関心が変わったこともあり) 見つかっていませんが、これがきっかけでセキュリティをもう少し学びたいと思い、トレンドマイクロに入社し、セキュリティ業界に身を置くこととなりました。

トレンドマイクロでは、営業・マーケティングなどを担当し、2012年にはTM-SIRTを作り、2013年には2011年頃から兼務していた統合政策担当の専属 (小屋晋吾さんの部下 (現在は株式会社豆蔵ホールディングス所属)) となり、CSIRT活動や業界団体での活動、社内でのプロジェクト支援や講演などを行うようになりました。さらに今年度からは産学連携を一層強化していく役割も追加されます。

さて話は変わりますが、私は幼少期から野球をやっていました。残念ながら中学時代に身体を壊し、早々に引退してしまいましたが、今はたまに野球の審判をやっています。審判としての心構えや所作などは、サイバーセキュリティにも通じるものがあります。ここでは書ききれないので、飲んだ時に是非お話ししましょう。サイバーセキュリティも好きですが、野球の話はもっと好きなので…(笑)

最後に、私は特出したスキルや知識を持っているわけではありませんし、大して面白い話も出来ていないかもしれません。(たまには面白い話もしているはずですが…)

私がサイバーセキュリティの世界で貢献出来ることは多くないかもしれませんが、少しでも皆さまのお力になれますよう、今後もサイバーセキュリティ業界のため、広くは日本のサイバー空間の安全のために微力ながら努めてまいります。